医学雑誌編集及び投稿規程

【編集】

- 1. 本誌は、医学・医療に関する論文で未発表のもの、ならびに年報(学会発表、その他研究会発表、講演および雑誌掲載論文・記事など)を掲載する.
- 2. 論文には,総説,臨床研究(原著論文),症例報告を含む.
- 3. 本誌は年1回発行し, 原稿の締め切りは毎年1月31日とする.
- 4. 本誌の編集は旭川赤十字病院医学雑誌編集委員が行う.
- 5. 論文掲載の採否は2 名以上の審査員の審査結果に基づき編集委員会が決定する.
- 6. 本誌に掲載された原稿の著作権は,旭川赤十字病院に帰属する.また,本誌の内容は旭川赤十字病院ホームページ,または「日本赤十字社医学図書館"赤十字リポジトリ"」上に公開されるものとする.
- 7. 掲載料は無料とし、希望する筆頭著者には別冊 10 部を贈呈する.
- 8. この規定は旭川赤十字病院医学雑誌ワーキンググループで変更されることがある.

【投稿資格】

筆頭著者は旭川赤十字病院勤務者に限る. ただし, 編集委員から依頼した者はこの限りではない.

【倫理的配慮】

臨床研究の場合はヘルシンキ宣言(ヒトを対象とする医学研究の倫理的原則,1964年6月世界医師会総会)を基礎とし,原則として当院倫理委員会による承認が必要である.原稿には倫理委員会の承認を得ていることを記載する.

【個人情報保護】

臨床研究を投稿する際は、研究対象者のプライバシーと個人情報の機密性を守るため、 患者が特定されないよう十分に配慮する.

- 1. 患者個人の特定が可能な医療情報は記載しない.
- 2. 論文の作成上, 患者写真を提示することが不可欠な場合に限り, 患者が特定できないように処理をした上で使用する. (例: 顔面写真では目を隠す, あるいは該当部分を拡大写真とするなど)

【インフォームド・コンセント】

症例報告等, 患者情報の記載のある論文の投稿に際しては, 患者からインフォームド・コンセントを受けなければならない. 取得した「同意書」のコピーを投稿時に提出する.

未成年の患者,知的障害あるいは認知機能低下を持つ対象患者については,代諾者等からインフォームド・コンセントを受けなければならない. 書面で同意が取得できない場合は,同意を得たことを公式に記録に残す.

(例:本症例の提示については、患者からインフォームド・コンセントを文書にて取得した、インフォームド・コンセントを口頭で取得し、その旨を診療録に記載した.など)

【利益相反】

投稿にあたってすべての著者は投稿時点の過去1年間における利益相反(COI)について、所定の様式にて申告する.利益相反の有無については論文の末尾、謝辞または文献の前に記載する. COI 状態がない場合は、「申告すべきCOI 状態はない」と記載する.

【投稿規定】

- 1. 原稿は和文または英文とする.
- 2. 論文の種類の定義は以下とする.

| 総説 | 特定の医学・医療分野の主題について,関連文献,資料に基づいて総括 | | | | | |
|--------|----------------------------------|--|--|--|--|--|
| | 的に記したもの | | | | | |
| 臨床研究 | 臨床医学における特定の主題について,研究目的,研究方法を明示して | | | | | |
| (原著論文) | 実施し、結果を考察したもの | | | | | |
| 症例報告 | 特定の疾患,病態に関して示唆に含む臨床例の報告 | | | | | |

3. 原稿の長さは以下とする.

| | 原稿文字数 | 和文要約 | 英文要約 | Key words | 文献数 |
|----------------|-----------|---------|---------|-----------|--------|
| 総説 | 8,000 字以内 | 800 字以内 | 400 語以内 | 5 語以内 | 30 編以内 |
| 臨床研究 (原著論文) | 8,000 字以内 | 800 字以内 | 400 語以内 | 5 語以内 | 20 編以内 |
| 症例報告 | 6,000 字以内 | 400 字以内 | 200 語以内 | 5 語以内 | 15 編以内 |

- *図表は、1枚につき大は800字、小は400字をめやすに換算する.
- 4. 原稿は次の順序に従って記載する.
- 1) タイトルページ

表題は和文 50 字以内, 原則として英文タイトルを記載する. 表題には原則として略語を使用しない.

- 2) 著者は10名以内とする.著者のローマ字表記は名,姓の順とし,名の第1文字は大文字,第2文字以下は小文字とし,姓はすべて大文字とする. 連名の場合はカンマ(,)でつなぐ.(例:Taro YAMADA)
- 3) 所属機関名および英文名所属機関名(共著者の所属が異なるときは右肩に番号を片 括弧で記載し区別する)
- 4) 要約

臨床研究, 症例報告には和文要約と, 原則として英文要約を添付する.

5) 本文

- (1) 本文原稿は標準的な Font (MS 明朝、MS ゴシックなど)を用いた Word で作成し, 10.5 pt の文字を使用し, 余白は上下左右 25mm とする.
- (2) 英文・数字は半角とし、カタカナは全角とする.
- (3) 句点はコンマ(,) とし、読点は(。) とする.
- (4) 『はじめに』(『目的』) 『対象・方法』(看護の場合『倫理的配慮』) 『結果・成績』 『考察』『結論』『文献』もしくは、『はじめに』『症例・臨床的事項』『考察』『文献』の形式で記載する.
- (5) 見出しの表記方法
 - a. 大項目の表記は、I. II. III.・・・ と ローマ数字(大文字)で記載する.
 - b. 中項目の表記は、1. 2. 3.・・・ とし、数字の右はピリオドする.
 - c. 小項目の表記は、(1)(2)(3)・・・とする.

7) 文献

引用文献は、論文と直接関連のあるものにとどめ、本文中の該当箇所の右肩に¹⁾ のように記載順に番号をつける。本文の最後に 1), 2), と引用順に記載する。(「引用文献の記載項目と記載例」を参照)

8) 図表

- (1) 図(写真を含む) および表は登場順にそれぞれ番号をつけ、本文中に挿入個所を明記する.
- (2) 図はそのまま印刷製版できる明瞭な図とし、表は画像ではなく文字を抽出できる 形式(Excel またはWord)で作成する.
- (3) 図表は原稿とは別にまとめ、表題および簡単な説明をつける. (表題は図・写真の場合は下、表の場合は上につける)
- (4) 他誌掲載の図表を転載使用する場合は、出所を明示する.

9) その他

(1) 略語

略語は使用しない. 本文中に略語を使用する場合は, 初出箇所に、「フルネーム(略語)」 の形式で記載する. 例)graft versus host disease (GVHD)

または、文中に頻回に使用される長い術語は、初出箇所に省略せず記載し、(以下ooと略す)と記載する.

- (2) 商品名など登録商標には、「Registerd (登録された)」の® (R マーク) を右肩に表記する.
- (3)学会発表したものについては、文末に「本研究は第o回 oo学会(地域)にて発表した」の文言を記載する.
- 5. 以上の原稿を電子媒体で提出する(メール添付可).

【引用文献の記載項目と記載例】 著者名: 表題. 雑誌名, 巻(号), 引用頁(初め-終り),発行年(西暦). (共著者は3名まで表記し、それ以外は他とする. 英文の場合"et al."とする) 和文例) 雑 日赤太郎 他: 感染動態における好中球の役割. 感染症誌 65,275 - 283,1993. 誌 英文例) Gines P, Cardenas A, Arroyo V, et al: Management of cirrhosis and ascites. N Engl J Med 350: 1646 - 1654, 2010. 著者名: 書籍名. 引用頁(初め・終り), 出版社, 発行地, 発行年(西暦). 青籍(単行本) 和文例) 日赤太郎:内科疾患と皮膚病変. 205 - 213, 永井書店, 東京, 2010. 英文例) Charles R. S. et al: The metabolic basis of inherited disease. 212 - 218, McGrow-Hill, New York, 2003. 編集. ガイドライン名. 版数, 引用頁(初め‐終り), 出版社, 発行地, 発行年(西暦). ガイ パーキンソン病治療ガイドライン作成委員会編. パーキンソン病治療ガイドライン 2011. ドラ 2-4, 医学書院,東京, 2011. イン 著者名(掲載の年月日). Web ページの題名. Web サイトの名称. アクセス年月日. URL. または、発行機関名. (調査/発行年次). 表題. アクセス年月日. URL. 例)文部科学省(2014), 人を対象とする医学系研究に関する倫理指針,2015年4月10 Web 日閲覧, サイト http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10600000-Daijinkanboukouseikaga kuka/0000069410.pdf. ・DOI がある学術論文 -著者名(出版年):論文名. 誌名. 巻(号), 頁. doi: xx,xxxxxx (アクセス年月日) 電 -Author, A. A., & Author, B. B. (Year). Title of article. Title of journal, vol(no), 子 xxx-xxx. doi: xx,xxxxxx (accessed Year-Month-Day) 雑 ・DOI のない学術論文 誌 - 著者名(出版年):論文名. 誌名. 巻(号), 頁. http://www.xxxxxxx(アクセス年月日) -Author, A. A., & Author, B. B. (Year). Title of article. Title of journal, vol(no), xxx-xxx. Retrieved from http://www.xxxxxxx (accessed Year-Month-Day) -DOI がある書籍 -著者名(出版年). 書籍名. doi: xx,xxxxxx (アクセス年月日) -Author, A. A., & Author, B. B. (Year). Title of book. doi: xx,xxxxx (accessed 電 Year-Month-Day) 子 書 •DOI のない書籍 籍 -著者名(出版年).書籍名.http://www.xxxxxxx(アクセス年月日)

-Author, A. A., & Author, B. B. (Year). Title of book. Retrieved from

http://www.xxxxxxx (ac-cessed Year-Month-Day)

*DOI とは、「デジタルオブジェクト識別子 (Digital Object Identifier)」の頭文字であり、電子化された学術論文、書籍、論文付随情報、研究データなどに付与される国際的な識別子をいう。コンテンツの所在情報 (URL) 等とともに管理される。 〈年報〉

年報への投稿は以下のとおりとする.

期間は1月から12月末日のものとし、翌年1月31日までの提出とする.

- 1. 学会発表等:全国学会,地方会,研究会等に区分し,演題名,発表者名,発表学会名(第0回も必ず),発表年(西暦).月,場所
 - 2. 講演:演題名,講演者名,講演会名,講演年(西曆).月,場所
 - 3. 揭載論文: 発表者名, 論文題名, 発表雑誌名, 卷, 頁~頁, 発行年(西曆).
 - 4. 論文以外の雑誌投稿も同様の報告とする.

2016年10月14日作成 2017年3月10日改訂 2017年7月31日改訂